



## 50.240MHz SSBモービルグループ

私たちのグループは、効率のよい50MHz SSBで各地のモービル仲間との交信を楽しみに、いまだ未知の部分の多いとされている魅力を秘めた6mバンドで、より効率のよい運用をはかるため、興味を持った者たちが集いました。5年ほど前よりモービル局同士の出会いの周波数として50.240MHzを設定し、最初は数局のみでしたが、近ごろは固定局も含め百数十局という多数の参加局の輪が広がってきました。

グループの特色としては、クラブを組織せず、あくまで6m SSBモービル愛好者の集合であり、モービル局または支援の固定局相互のQSOを楽しむ50.240MHzを介しての愛好者の集まりであるということです。

50.240MHzはモービル優先ということにはなっていますが、固定局の助けなくしてはQSOが成立しない場合も間々あり、モービル運用局、固定運用局にかかわらず、気軽にブレイクいただけることを心待ちしています。

多数の待機局がスムーズな運用をはかるための約束ごととして、QSOのあい間に若干のブレイクタイムをとり、耳をすますこととロングQSOになりそうな

場合はなるべく適当な周波数にQSYするということぐらいでしょうか。

モービル局あるいは固定局多数が毎日必ず運用しています。意外にあなたの近くを走行中のモービル局がいるかもしれません。また思わぬ遠距離で走行中のモービルからCQが出ているかもしれません。ぜひワッチしてみてください。

さて未知の部分が多いとされている6mバンドで、効率のよい運用をはかるために誰しも考えることですが、設備をグレード・アップして、より遠くのハム仲間との交信をしてみたいという欲望が芽生え、リグの調整、アンテナの改良に取りかかったわけです。今でこそ10W機単体で350kmぐらいの距離のある交信を、グラウンド・ウェーブによりモービル局相互でできるようになりましたが、当初既製のリグ、アンテナによるセッティングでは夢みたいな話でした。OM諸兄による指導よろしく、リグのシビアな調整、改善、5/8λモービルホイップ・アンテナの製作、取り付け、モービルのボンディングによる自己ノイズの軽減策など、総合した成果の現れです。

東京と佐渡ヶ島、蔵王と乗鞍、いずれも直線で350kmぐらいありますが、やす

やすとモービル同士のQSOができたときはたいへんな喜びでした。さらにより状態でのグラウンド・ウェーブによる交信距離更新を目ざし、伝搬実験の計画を練っています。興味のある方はいっしょにトライしてみませんか。

近年2エリア（名古屋中心）6m SSBモービルグループとの交信を足がかりに、他コールエリアのアマチュア局との連携を深め、全国的な50MHz SSBモービル周波数の確立を目指していますが、何とぞご意見、批判などがありましたら、CQ出版編集部気付けにぜひうけたまわりたいと思います。

参加局の構成は、メカに強くめんどろ見のよい人、理論派の人、コンテストに燃える人など多岐にわたりますが、OM、ビギナーの方にかかわらず、和気あいあいとした雰囲気を実感にしております。夫婦そろってのおしどりハムが10組ほどいるのも特色です。また、CWのライセンスを併せて持っている局も多く（40%ぐらい）、モービル走行中にCW QSOをするという特技を発揮されるユニークなOMもいます。

モービルの機動力を生かしてのティーブレイク、ランチタイムに集まれば無線談義、車談義に花が咲きます。誰しもお空で3、4回つなげれば顔が拝見したくなるのが常ですが、多分にもれず、240メンバーもより多くの方とのコンタクト、アイボールQSOの機会を願っています。特に決まった規約などありませんので、ぜひ声をかけてみてください。

最後に、年間行事としては春に定例総会、12月初旬に忘年会を催します。ほかに個別の企画としては、お花見、ドライブ、釣り、見学会、移動運用などを適宜行っています。無線は楽しく、アマチュアライクに。

de JM1WRU

281



CQ '85.5